

## 1. 特集 月-頁

## 《環境技術》

特許と環境問題 渡部厚夫 1-4

リサイクルと特許権 牧山皓一 1-9

知財フェスタ in おおさか「～夢の技術を現実に～人工光合成  
技術を中小企業の未来資源に！」

日本弁理士会近畿支部 1-18

## 《知財を取り巻く世界情勢》

ヨーロッパを中心とした知財の世界事情の現状と今後

小野新次郎 2-3

新たな試み、特許審査ハイウェイ-その概要と日米間での試行結果  
について-

寺川ゆりか 2-26

日米特許審査ハイウェイ試行プログラムにおける実務上の課題

濱中淳宏・赤澤克豪 2-35

インド特許法改正の影響

岩田敬二 2-42

最近の韓国特許法改正から生じる日韓特許法の差

李 聖圭 2-49

## 《既登録弁理士の継続研修》

既登録弁理士の継続研修

伊藤高英 3-1

「既登録弁理士の継続研修」制度導入の経緯について

伊丹 勝 3-3

継続研修の制度概要と支援システム

宮永 栄 3-7

義務研修ニュース アーカイブ

研修所義務研修部会義務研修ニュース編集委員 3-18

(ティーブレイク 126) 義務研修について

パテント編集委員会 3-23

## 《様々な環境・業務に従事する弁理士》

大学に勤務する弁理士として

石壁正穂 4-5

米国知財マネージメント-保守的代理人が存在する理由とその対策-

吉田 哲 with David G. Posz 4-21

弁理士・税理士としての業務

岩下卓司 4-32

弁理士・弁護士の実務-技術的問題が争点の事件の実際-

上山 浩 4-40

法律事務所に勤務する弁理士として

倉澤伊知郎 4-51

企業知財部に働いてみて

片岡忠彦 4-54

## 《第13回知的財産権誌上研究発表会》

医薬品発明に対する KSR 判決の適用について

スコット・ダニエルズ・井手久美子・吉崎修司 5-3

米国における Well-Known Marks Doctrine について

-属地主義と周知商標保護の原則- 佐藤俊司 5-9

発明の効果と進歩性

細田芳徳 5-17

知的財産信託を用いた新しい商標管理の手法

中川博司・山田威一郎 5-24

審決例および判例評釈～「白さばふぐ或いは黒さばふぐの加工方法」

事件特許庁審判平成18年11月8日審決、無効2005-80321号。知財

高裁平成19年7月20日判決、平成18年(行ケ)第10539号(審決取

消請求事件)。 帖佐 隆 5-31

リサイクル・インクカートリッジ事件に関する最高裁判決の概

要と意義-平成18年(受)第826号 平成19年11月8日判決-

来栖和則 5-39

江戸時代における発明・創作と権利保護

小林 聡 5-48

## 《中国の知的財産制度》

中国における有効な特許権の取得-出願書類の作成時に考えるべき

問題- 劉 新宇・陳 立航 6-8

「モールドブロックの分離を有する型を進行すること」特許権

侵害紛争事件-中国特許権侵害訴訟における若干の注意事項-

徐 申民 6-16

中国における先使用权保全手続き実施の考察

笠井 健 6-26

商標権侵害及び不正競争行為に関する判例分析

張 青華・管 氷 6-33

中国での「傍名牌」行為に関わる諸問題への対応について

宮原貴洋 6-44

中国における著作権法制度、判例紹介

何 連明・劉 国凡 6-57

中国における模倣品対策

日高賢治 6-66

中国におけるライセンス

于 春生 6-75

中国特許民事訴訟概説-中国で特許は守れるか?-

河野英仁・張嵩 6-85

中国特許民事訴訟概説-中国で特許は守れるか?-

河野英仁・張嵩 6-85

## 《良い明細書の作成方法》

明細書の記載要件に関する考察

-実施可能要件・サポート要件を中心として- 山中隆幸 7-4

特許出願書類の作成ポイント

羽立章二 7-16

良い明細書の作成方法

後藤高志 7-21

明細書品質を向上させる発明者面談技法

神山公男 7-30

裁判官の明細書の読み方

高瀬彌平 7-48

分割出願を否定した知財高裁の事実認定の問題点と今後の明細

書作成実務に与える影響について 杉光一成 7-57

審決取消訴訟に見る明細書の記載要件(機械分野)

渡部 温 7-63

特許明細書作成支援ツール「Patent Editor」について

小川秀明 7-71

数値指標による明細書の評価について

佐藤富徳 7-79

《平成19年度著作権・コンテンツ委員会》

初めての著作権業務-コンテンツ配信ビジネスを題材として-

溝口督生 8-5

アニメの著作権

中川裕幸・粕川敏夫・菅野好章

花村 太・佐川慎悟・松波祥文

野田薫央・山口康明・木村達矢・関 昌充 8-11

野田薫央・山口康明・木村達矢・関 昌充 8-11

デジタルコンテンツの視点からみた文化産業と知的財産	生越由美	8-48
集合住宅向けハードディスクビデオレコーダーシステム「選撮見録」事件 控訴審判決	川本真由美	8-62
テレビ番組送信サービス「まねきTV」事件	中野圭二	8-67
パソコンと携帯電話のインターネット接続環境を有するユーザーを対象として楽曲を自己の携帯電話で聴くことのできるサービス「MYUTA」事件	穂坂道子	8-72
聖教グラフ写真ウェブ掲載事件	石井茂樹	8-76
コンピュータ・プログラム使用許諾契約について	井上 正	8-82

### 《農林水産分野における知的財産》

農林水産分野における知的財産の特集にあたって-日本弁理士会と農林水産省との連携および弁理士の心得-	小川真一	9-3
農林水産省の知的財産戦略について	深井 宏	9-6
種苗法-その制度面と手続面	高橋信慶	9-10
農林水産分野における侵害事例と権利行使の支援	田平雅人	9-19
農林水産物・食品の地域ブランドの確立に向けて	松原明紀	9-23
海外における植物新品種の保護制度の概要と手続上の留意点	伊藤武泰	9-32
農林水産分野における地域限定型オープンイノベーション戦略の提案	奥野彰彦	9-42
特許法と種苗法の比較	井内龍二・伊藤武泰・谷口直也	9-49
山古志村と錦鯉	吉田芳春	9-69

### 《知財コンサルティング》

弁理士のウイングを上げよう-知財コンサルティングのスプーマ-	知財コンサルティング検討委員会	10-4
知財コンサルティング・スキルとツール	知財コンサルティング検討委員会	10-14
知財コンサルティングへの道	知財コンサルティング検討委員会	10-29
「知財コンサルティング論」序説	-知識の提供者か、適切な指導・支援者か-	妹尾堅一郎 10-39
知財経営論と知財経営コンサルティング-弁理士が主役となる中小企業向けの新しいサービス	鮫島正洋	10-62
知財ビジネスアカデミーを受講して	三品岩男	10-71
マーケティング知識を得たいと思った理由	吉澤和希子	10-79

### 《審査・実務の実態》

前置報告を利用した審尋について	小林俊久	11-3
新しいタイプの商標の取り組みについて	特許庁審査業務部商標課	11-6
特許審査の取り組みについて	加藤範久・田中秀樹 太田良隆・馳平憲一・永野志保	11-14

### 《事務所経営》

座談会 事業承継を中心とした事務所経営	高橋俊一・龍華明裕・高山奨史・竹内実門	12-5
特許事務所業界の動向分析と今後の展望	高山奨史	12-21
こんな場合はどうなるの？税務のポイント-事務所開業と事業の承継-	下田絢子	12-28

### 2. 今月の言葉

「新たな一歩」～Toward the Future : The Path to Innovation～	正林真之	2-1
「国際人たれ、弁理士よ」	西郷義美	5-1
知的財産立国と日本弁理士会、弁理士の役割	清原義博	6-1
お願いと感謝	羽鳥 亘	7-1
継続研修開始	真田 有	8-1
夏	福田伸一	9-1
知的財産のプロフェッショナル	山本晃司	10-1
自分達の未来は自分達で作る	正林真之	11-1
2008年を振り返って	高尾裕之	12-1

### 3. 正副会長の活動状況

会務を執行しての私の思い	板谷康夫	1-77
継続研修への道程	樺澤 聡	2-55
会務に積極的に参加しましょう	山本晃司	6-94
知財立国構想のカギ-弁理士と弁理士会についての適正な情報管理	正林真之	7-89
任期3分の1が経過して	高尾裕之	8-89
立ち位置を変えよ！	西郷義美	9-73
担当委員会による活動状況について	羽鳥 亘	11-21
実務修習近況	真田 有	12-35

### 4. インタビュー・座談会

《インタビュー》		
ヨーロッパを中心とした知財の世界事情の現状と今後	小野新次郎	2-3
大学に勤務する弁理士として	石壁正穂	4-5

### 5. 知恵の話

17 篠笛の話	若林 擴	3-104
18 タップ・ダンス	若林 擴	9-75

### 6. ティーブレイク

126 義務研修について	パテント編集委員会	3-23
127 メタモルフォーゼ	パテント編集委員会	3-62
128 卒業後証書	パテント編集委員会	4-86
129 山登り	パテント編集委員会	5-56
130 アルジャーノンに花束を	パテント編集委員会	6-93
131 贗物使い	パテント編集委員会	7-88
132 馬鹿と阿呆	パテント編集委員会	8-90

133	案ずるより産むが易し	パテント編集委員会	9-91
134	ゾウの背中	パテント編集委員会	11-77
135	エデンの東	パテント編集委員会	12-75

## 7. 叙勲・褒章受章者 月-頁

平成20年度春の叙勲・褒章受章者			
叙勲者の横顔			
	小林茂雄・笹岡 茂・杉本文一・加茂裕邦		6-4
褒章者の横顔			
	竹安英雄		6-7
平成20年度秋の叙勲受章者			
叙勲者の横顔			
	下坂スミ子・堀宏太郎・川崎勝弘		12-3

## 8. 論考 月-頁

特許法102条2項・3項に基づく損害賠償をめぐる近時裁判例の検討			
	高橋元弘		1-43
部分意匠と損害額算定における寄与度			
	市川佐知子		2-56
判決で学ぶ進歩性判断の定石(その7)			
	高瀬彌平		2-95
進歩性判断の手法			
- 知財高裁と特許庁の判断が分かれた最近の事例の分析を通じて -			
	井上義隆		3-24
特許化前の発明の値段-ブラック=ショールズ・モデルによる発明の潜在的経済価値の評価-			
	鈴木正剛		3-38
非自明性(進歩性)の判断基準の日米比較; KSR 連邦最高裁判決後の米国特許システム			
	本間友孝		4-106
商標の剥奪抹消と商標権侵害の成否について- 商標の冒用以外の行為にも商標権侵害は成立するか -			
	眞島宏明		4-120
判決で学ぶ進歩性判断の定石(その8)			
	高瀬彌平		5-72
数値限定発明の進歩性、特に臨界的意義の要否			
	館 秀典		6-95
オープンリソースを用いた新技術の特許化動向分析に関する一考察			
	金井一幸・上條 肇・清水初志		6-111
分割出願における実体的要件			
	青山耕三		7-90
判決で学ぶ進歩性判断の定石(その9)			
	高瀬彌平		8-121
ライセンス契約における最高製造・販売数量制限条項が、独占禁止法に違反するものであるとはいえず、無効とはならないとされた事例			
	今井優仁		9-77

## 9. 解説 月-頁

知財重視経営を支えるツール群に関する一考察(2) - 知財の有効活用(アクティビティ)と知財流通流動化の促進を図るために -			
	須田浩史・鈴木健治		1-55
日本におけるプロパテント運動の進展状況 特許制度を中心として			
	佐藤辰彦		1-78
知財高裁審決取消訴訟事件(取引可否通知方法事件)			
	岡野 功		3-55
任天堂ゲームボーイアドバンス事件(実施例に記載された回転方式に限定解釈された事例)			
	成瀬重雄・奥野彰彦		3-57
改正欧州特許条約(EPC2000)及び欧州特許取得制度の動向について			
	小西 恵		4-59

発明の進歩性- 知財高判平成18年3月27日(平成17年(ネ)第10005号)損害賠償等請求控訴事件-			
	水野 敦		4-68
ビジネス関連発明における進歩性の検討- 知財高判平成19年2月27日(平成18年(行ケ)第10203号) -			
	石関浩子		5-60
技術的範囲の解釈における発明の詳細な説明の記載の位置づけ			
	山田 徹		8-91
審決取消訴訟に見る明細書の記載要件(機械分野)その2			
	渡部 温		8-99
日本及び米国における機能表現クレームの実務上の取扱い			
	小野康英		9-95
化学分野の発明における進歩性の考え方			
	- 作用・効果の予測性等の考え方 -	加藤志麻子	10-86
審決取消訴訟の見る明細書の記載要件(機械分野)その3			
	渡部 温		10-107
特許法29条の2の発明の同一性における技術常識の参酌			
	石川洋一		11-22
拒絶査定理由と異なる拒絶理由の通知義務における周知技術の扱い(その2)			
	高瀬彌平		11-36

## 10. 紹介 月-頁

特許廃止論から国際特許制度への転換の時代			
	- ウィーン国際特許会議の前夜 -	石井 正	1-29
「アジアの台頭に勝つための知財ビジネスとは」			
	- コンソーシアムデザインブランドの実験的活動・METAPHYS -	村田智明	2-118
「ブランドマネジメントの現場から」- 松下電器の実践事例から -			
		西野吉徳	2-124
「キャラクター・ビジネスと日本人」- なぜキャラクター・ビジネスは日本でこれほど成功したのか -			
		馬場一郎	2-130
相対的評価を利用した特許の金銭的価値評価手法			
		工藤一郎	3-49
「グローバル基準となるか? 日本のプロダクトデザイン」問われるデザイン力と知財マインド			
		第1分科会	3-63
「グローバルに信頼され愛されるブランドを育てる・守る」ブランド戦略の地域性と中国での模倣対策			
		第2分科会	3-78
(紹介)「世界に誇る日本の文化=キャラクター・ビジネス」~ 急成長の裏側と今後の展望 ~			
		第3分科会	3-91
「中央知財研究所」の舞台裏紹介(連載その1)			
		塩澤寿夫	4-83
「中央知財研究所」の舞台裏紹介(連載その2)			
		本庄武男	5-57
「中央知財研究所」の舞台裏紹介(連載その3)			
		涌井謙一	6-107
「中央知財研究所」の舞台裏紹介(連載その4)			
		小池 晃	7-102
FICPI(国際弁理士連盟)の活動			
		高見和明	8-112
「中央知財研究所」の舞台裏紹介(連載その5)			
		松田嘉夫	9-92

「中央知財研究所」の舞台裏紹介（連載その6）	安原正義	10-103
「中央知財研究所」の舞台裏紹介（連載その7・番外編）	木下實三	11-33
商標権に関する価値評価（金銭的評価）の一事案		
- 商標「Times(ロゴ)」	大山隆三・櫻井 隆・垣木晴彦	11-54

<b>11. 提言</b>	月-頁
インターネット・オークションにおける模倣品・海賊版対策	
産業競争力推進委員会インターネット・オークション部会	2-69

<b>12. 考察</b>	月-頁	
知財重視経営を支えるツール群に関する一考察（2）- 知財の有効活用（アクティビティ）と知財流通流動化の促進を図るために -	須田浩史・鈴木健治	1-55
米国先願主義実現の鍵となるか？/「傘理論」復活への期待（下）		
- 優先権制度本来の解釈の再評価の必要性 -	柴田和雄・井上典之	1-101
特許発明「放送内容受信装置」の訂正審判に関する特許庁の審決と知財高裁の判決	来栖和則	1-140
自治体による知財政策の在り方に関する考察		
- 知財政策の有効活用に向けて -	加藤 浩	2-81
KSR 事件連邦最高裁判決を踏まえた、米国特許法 103 条に規定する非自明性の判断基準に関する米国特許商標庁の審査指針の概要及び本審査指針を踏まえた実務	小野康英	4-87
知っておきたいソフトウェア特許関連判決	下田 茂	9-90
平成 20 年度弁理士の日 記念講演会 第 1 部 基調講演	丸島儀一	11-93
平成 20 年度弁理士の日 記念講演会 第 2 部 パネルディスカッション		
	丸島儀一・則近憲祐・秋元 浩・藤本 昇	11-93

<b>13. 挨拶</b>	月-頁	
年頭のご挨拶	日本弁理士会会長 中島 淳	1-1
年頭のご挨拶	特許庁長官 肥塚雅博	1-2
任期二年目に際してのご挨拶	プロフェッショナルの真価を発揮しよう！	
	日本弁理士会会長 中島 淳	4-2
就任のご挨拶	平成 20 年度 正副会長	4-4

就任のご挨拶	就任のご挨拶 - 長官からのメッセージ -	
	特許庁長官 鈴木隆史	8-1

<b>14. 書籍紹介</b>	月-頁	
知的財産権信託の解法	寺本振透 著	2-135
実務 審決取消訴訟入門		
	阿部・井窪・片山法律事務所 編	3-48
「チザイの人」	石井 正 著	4-126
企業人と理工系の学生のための知的財産権概論	特許から著作権まで	
	板谷康夫 著	6-119
知的財産権のグローバル化	山根裕子 著	8-71
中国商標実務基礎	魏啓学・劉新宇 編著	9-110
中国特許復審委員会審決選集		
	中国国家知識産権局特許復審委員会 著	11-112

<b>15. お知らせ</b>	月-頁	
弁理士ナビ	1-表 2, 2-表 2, 3-表 2, 5-表 2, 6-表 2	
読者の声投稿のお願い	1-8, 2-34, 3-77, 4-50, 5-30	6-15, 7-56
バックナンバーのご案内	1-54, 2-94, 4-17, 5-表 3	6-表 3, 7-表 3, 9-48, 10-61, 11-表 3, 12-67
原稿募集のお知らせ	1-148, 4-85, 5-38, 7-106, 12-90	
「第 13 回知的財産権誌上研究発表会」論文募集のお知らせ		1-表 3, 2-表 3
「パテント」誌 2008 年 7 月号特集の原稿募集のお知らせ		2-41, 3-表 3, 4-表 3
リーフレット作成のご案内		2-67
パテント誌暑中見舞名刺交換のご案内		4-127, 5-87
第 11 回全国一斉無料特許相談会を実施します。		5-86, 6-120
第 6 回公開フォーラムの開催予告		7-表 2
任期付職員（特許審査官補）の採用（追加募集）について		8-表 2
インターネット出願への一本化について		8-120, 9-表 2, 10-表 2, 11-表 2, 12-表 2
「パテント」誌平成 21 年 1 月号特集の原稿募集のお知らせ		8-表 3, 9-表 3, 10-表 3
日本弁理士会知財支援フォーラム		10-114
パテント誌謹賀新年名刺交換のご案内		10-115
知財フォーラム in 高知 開催のお知らせ		11-111
「第 14 回知的財産権誌上研究発表会」論文募集のお知らせ		12-表 3

## ア行 月-頁

青山耕三……………7-90  
 赤澤克豪……………2-35  
 秋元 浩……………11-93  
 井内龍二……………9-49  
 石井茂樹……………8-76  
 石井 正……………1-29  
 石川洋一……………11-22  
 石関浩子……………5-60  
 石埜正穂……………4-5  
 伊丹 勝……………3-3  
 板谷康夫……………1-77  
 市川佐知子……………2-56  
 井出久美子……………5-3  
 伊藤高英……………3-1  
 伊藤武泰……………9-32, 9-49  
 伊藤知生……………12-59  
 井上 正……………8-82  
 井上典之……………1-101  
 井上義隆……………3-24  
 今井優仁……………9-77  
 岩下卓司……………4-32  
 岩田敬二……………2-42  
 大江修子……………12-41  
 太田良隆……………11-14  
 大山隆三……………11-54  
 岡野 功……………3-55  
 小川真一……………9-3  
 小川秀明……………7-71  
 奥野彰彦……………3-57, 9-42  
 生越由美……………8-48  
 小野康英……………4-87, 9-95  
 小野新次郎……………2-3

## カ行

垣木晴彦……………11-54  
 片岡忠彦……………4-54  
 加藤志麻子……………10-86  
 加藤範久……………11-14  
 加藤 浩……………2-81  
 金井一幸……………6-111  
 樺澤 聡……………2-55  
 上條 肇……………6-111  
 神山公男……………7-30  
 上山 浩……………4-40  
 加茂裕邦……………6-6  
 川本真由美……………8-62  
 木下實三……………11-33  
 清原義博……………6-1  
 工藤一郎……………3-49  
 倉澤伊知郎……………4-51  
 来栖和則……………1-140, 5-39  
 小池 晃……………7-102

河野登夫……………12-50  
 河野英仁……………6-85  
 肥塚雅博……………1-2  
 後藤高志……………7-21  
 小西 恵……………4-59  
 小林 聡……………5-48  
 小林茂雄……………6-4  
 小林俊久……………11-3

## サ行

西郷義美……………5-1, 9-73  
 櫻井 隆……………11-54  
 笹岡 茂……………6-5  
 佐藤俊司……………5-9  
 佐藤辰彦……………1-78  
 佐藤富徳……………7-79  
 真田 有……………8-2, 12-35  
 鮫島正洋……………10-62  
 塩澤寿夫……………4-83  
 柴田和雄……………1-101  
 清水初志……………6-111  
 下田 茂……………9-90  
 下田絢子……………12-28  
 正林真之……………2-1, 7-89, 11-1  
 杉光一成……………7-57  
 杉本文一……………6-5  
 鈴木健治……………1-55  
 鈴木正剛……………3-38  
 鈴木隆史……………8-1  
 須田浩史……………1-55  
 妹尾堅一郎……………10-39

## タ行

田平雅人……………9-19  
 高尾裕之……………8-89, 12-1  
 高瀬彌平……………2-95, 5-72  
 7-48, 8-121, 11-36  
 高橋俊一……………12-5  
 高橋信慶……………9-10  
 高橋元弘……………1-43  
 高見和明……………8-112  
 高山奨史……………12-5, 12-21  
 竹内実門……………12-5  
 竹安英雄……………6-7  
 館 秀典……………6-95  
 田中秀樹……………11-14  
 田辺 徹……………12-76  
 谷口直也……………9-49  
 帖佐 隆……………5-31  
 寺川ゆりか……………2-26

## ナ行

中川博司……………5-24

中川裕幸……………8-11  
 中島 淳……………1-1, 4-2  
 中野圭二……………8-67  
 永野志保……………11-14  
 成瀬重雄……………3-57  
 西野吉徳……………2-124  
 則近憲祐……………11-93

## ハ行

馳平憲一……………11-14  
 羽立章二……………7-16  
 羽鳥 亘……………7-1, 11-21  
 馬場一郎……………2-130  
 濱中淳宏……………2-35  
 日高賢治……………6-66  
 深井 宏……………9-6  
 福田伸一……………9-1  
 藤本 昇……………11-93  
 穂坂道子……………8-72  
 細田芳徳……………5-17  
 本庄武男……………5-57  
 本間友孝……………4-106

## マ行

牧山皓一……………1-9  
 眞島宏明……………4-120  
 松浦康次……………12-68  
 松田嘉夫……………9-92  
 松原明紀……………9-23  
 丸島儀一……………11-79, 11-93  
 三品岩男……………10-71  
 水野 敦……………4-68  
 溝口督生……………8-5  
 宮永 栄……………3-7  
 宮原貴洋……………6-44  
 村田智明……………2-118

## ヤ行

安原正義……………10-103  
 山田威一郎……………5-24  
 山田 徹……………8-91  
 山中隆幸……………7-4  
 山本晃司……………6-94, 10-1  
 吉崎修司……………5-3  
 吉澤和希子……………10-79  
 吉田 哲……………4-21

## ラ行

龍華明裕……………12-5

## ワ行

若林 擴……………3-104, 9-75  
 涌井謙一……………6-107

渡部厚夫……………1-4  
 渡部 温……………7-63, 8-99, 10-107

## 海外

李 聖圭……………2-49  
 スコット・ダニエルズ……………5-3  
 劉 新宇……………6-8  
 陳 立航……………6-8  
 徐 申民……………6-16  
 張 青華……………6-33  
 管 氷……………6-33  
 何 連明……………6-57  
 劉 国凡……………6-57  
 于 春生……………6-75  
 張 嵩……………6-85

## 委員会・団体

東京弁護士会知的財産権法部……………1-43, 2-56  
 3-24, 4-68, 5-60  
 7-90, 8-91, 9-77  
 10-86, 11-22, 12-41  
 特許庁意匠課……………12-36  
 特許庁審査業務部商標課……………11-6  
 日本国際知的財産保護協会……………2-42  
 日本弁理士会近畿支部……………1-18, 3-63, 3-78, 3-91  
 日本弁理士会研修所義務研修部会義務研修ニュース編集委員……………3-18  
 日本弁理士会産業競争力推進委員会インターネットオークション部会……………2-69  
 日本弁理士会知財流通流動化検討委員会……………1-55  
 日本弁理士会中央知的財産研究所……………4-83, 5-57  
 6-107, 7-102  
 9-92, 10-103, 11-33  
 日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会……………9-49  
 日本弁理士会平成19年度ソフトウェア委員会……………9-90  
 日本弁理士会ソフトウェア委員会……………3-55, 3-57  
 日本弁理士会知財コンサルティング検討委員会……………10-4, 10-14, 10-29